

コロナ禍を乗り切るための  
知恵、工夫はコレ

刑務所出所者と支援者が  
本音で語るリアルな今とは？

高齢者・障がい者の施設で、  
こんな風にシャバ暮らし

# シャバダバ 研修会

## オンライン座談会

よりそい関係者  
限定公開

コロナ禍において、刑務所出所者はどんな暮らしをしているのでしょうか。今回はオンラインで座談会を開催し、老人ホーム、障がい者グループホームといった施設でのリアルなシャバ暮らしを、刑務所出所者が生の声で語ります。また今回は、コロナ禍での立ち直りについて、施設の支援者と一緒に語っていただくのが大きな特徴です。支援者は、当事者の気持ちによりそえているのか？ 当事者と支援者、両方の声から支援を見つめ直す、学びの場です。

日時

令和3年7月30日(金)  
14:00～16:00

開催方法

オンライン(ZOOM)限定公開座談会  
定員50名 参加費無料

※当事者のプライバシーを尊重するため、参加要件を満たす方のみアドレスをお知らせします。

詳細およびお申し込みは

🔍 [よりそいネットおおさか](#) で検索

シャバダバの会とは、  
シャバで自由を謳歌する  
仲間の会です

シャバダバは、意味のない音でメロディーを即興的につないでいくスカットという歌い方で、おもにジャズで使われ、楽器を弾けなくてもすぐに表現できる方法のひとつです。当事者の意思や希望を思い思いの形で自由に表現できる場にしたいと考えて、この名前を付けました。研修会では、シャバダバの会のメンバーが語ります。

主催：一般社団法人よりそいネットおおさか（大阪府地域生活定着支援センター受託団体）

※この研修会は、公共財団法人大同生命厚生事業団・地域保健福祉研究の助成を受けています。